

「地方産業競争力協議会」は、全国各地の生の声を日本再興戦略の実行に反映させていくため、国の成長戦略である「日本再興戦略(平成25年6月14日策定、平成26年6月24日改訂)」及び「成長戦略の当面の実行方針(平成25年10月1日)」において、その設置が位置づけられているところ。

九州・沖縄地域においても、平成25年11月に九州・沖縄地方産業競争力協議会(会長:九州経済連合会麻生会長)が設置され、九州・沖縄地域の成長産業戦略を平成26年3月にとりまとめ。

第6回協議会(平成29年6月30日開催)において、新規プロジェクト(「九州IoT推進プロジェクト」等)を立ち上げるとともに、アース戦略の改訂に着手することを確認。

第1回 平成25年11月19日
第2回 平成26年3月24日「戦略策定」
第3回 平成27年2月5日「フォローアップ」
平成27年3月30日
数値目標設定、見直し
第4回 平成27年12月21日
進捗状況の確認
第5回 平成28年9月6日
進捗状況確認、復旧復興に向けたオール九州での取組
第6回 平成29年6月30日
進捗状況の確認 新規プロジェクト(IoT等)と戦略改訂着手



第1回協議会 (H25.11.19)

【戦略分野】
 クリーン分野
 医療・ヘルスケア・コスメ分野
 農林水産業・食品分野
 観光分野

民間委員、九州地方知事会、政令市、一般社団法人九州経済連合会に国の地方支分部局がオブザーバーとして参加(事務局は、大分県、九州経済連合会、九州経済産業局、沖縄総合事務局(事務局長:高濱 大分県商工労働部長))

- ◆本戦略の方向性に基づき、オール九州が一体となって取り組む、優先度の高い20のプロジェクトを選定。
- ◆各プロジェクトの具体化のため、ストレッチの効いた数値目標の設定に努め、フォローアップを実施。
- ◆地方創生交付金も活用し、九州が一体となった取組を推進。

九州・沖縄地方産業競争力協議会 委員名簿

会長 麻生 泰	一般社団法人九州経済連合会 会長	オブザーバー 田原 康生	九州総合通信局 局長
委員 金城 克也	一般社団法人沖縄県経営者協会 会長	オブザーバー 川瀬 透	九州財務局 局長
委員 池内 比呂子	株式会社テクノホールディングス 代表取締役	オブザーバー 森山 茂樹	福岡財務支局 局長
委員 石原 進	一般社団法人九州観光推進機構 会長	オブザーバー 須田 康之	九州厚生局 局長
委員 大浦 敬子	株式会社おとなの学校 代表取締役	オブザーバー 野澤 英児	福岡労働局 局長
委員 甲斐 隆博	株式会社肥後銀行 代表取締役会長	オブザーバー 石井 俊道	九州農政局 局長
委員 新森 雄吾	宮崎県経済農業協同組合連合会 代表理事会長	オブザーバー 塩田 康一	九州経済産業局 局長
委員 中島 崇	東郷メディキット株式会社 代表取締役社長	オブザーバー 増田 博行	九州地方整備局 局長
委員 西 亮	滲透工業株式会社 代表取締役社長	オブザーバー 加賀 至	九州運輸局 局長
委員 姫野 清高	株式会社桃太郎海苔 代表取締役社長	オブザーバー 岡本 光之	九州地方環境事務所 所長
委員 藤田 雅史	フジミツ株式会社 代表取締役社長	オブザーバー 能登 靖	沖縄総合事務局 局長
委員 森 義久	森産業グループ 会長		
委員 吉川 幸人	青紫蘇農場株式会社 代表取締役		
委員 吉田 哲雄	株式会社ワイビーエム 代表取締役会長		
委員 龍造寺 健介	本多機工株式会社 代表取締役社長		
委員 村岡 嗣政	山口県 知事		
委員 小川 洋	福岡県 知事		
委員 山口 祥義	佐賀県 知事		
委員 中村 法道	長崎県 知事		
委員 蒲島 郁夫	熊本県 知事		
委員 広瀬 勝貞	大分県 知事		
委員 河野 俊嗣	宮崎県 知事		
委員 三反園 訓	鹿児島県 知事		
委員 翁長 雄志	沖縄県 知事		
委員 北橋 健治	北九州市 市長		
委員 高島 宗一郎	福岡市 市長		
委員 大西 一史	熊本市 市長		

※敬称略。民間委員:あいうえお順、行政機関:建制順等。

九州・沖縄地方成長産業戦略 ～九州・沖縄 Earth 戦略～ 概要

主旨

- ◆日本再興戦略及びそれを踏まえた全国知事会の緊急決議を契機に設置。
- ◆九州地方知事会、政令市、民間企業経営者を中心に、国の地方支分部局が一体となって協議会を構成。
- ◆九州経済を牽引していく成長産業を特定し、九州・山口・沖縄地域が強固に連携・協働して戦略の実現を図っていく。

オール九州、産学官金一体で進める取組

九州の現状

- ◇人口減少により内需は減少傾向 → アジア等外需の取り込みが経済発展のポイント
- ◇地域活力の維持・発展には、交流人口の増加（インバウンドの拡大）が必要
- ◇九州経済を牽引してきた電気電子産業の工場再編
- ◇自動車及び自動車関連産業における海外生産の増加 → 新たな成長産業が必要

◆九州の強みを活かした4つの分野で先導的な取組を実施する。

- ①北部九州は水素の一大研究拠点 → 水素先導地域へ
- ②FCVの2015年の市場投入 → 九州が連携した取組へ
- ③北部九州の自動車産業 → 九州が連携した取組へ
- ④北部九州の自動車産業 → 九州が連携した取組へ
- ⑤豊富な自然エネルギーの存在 → 分散型エネルギー：地熱、地熱型エネルギー：洋上風力 → 関連産業の拠点化へ
- ⑥高効率火力発電技術の蓄積
- ⑦スマートコミュニティ実証実験を活かした新たな先導的モデルの実施
- ⑧九州で培った環境、省エネ技術等の海外展開

- ①日本の食料基地～全国2割の農業産出額
- ②アジアへの近接性
- ③恵まれた自然条件を活かした安心安全な食づくり
- ④先行している経済団体の取組（九州農業成長産業化連携協議会）

- 九州～沖縄連携
- ◆おきなわクリニカルシミュレーションセンターの活用
 - ◆那覇空港国際物流ハブ機能を活用したセントラルキッチン
 - ◆国際クルーズ船の共同誘致
 - ◆アジアグローバル人材育成

豊かな自然を活かしてグローバル（地球規模）な視点で課題に挑戦する九州の成長戦略。4つの戦略分野が連携し、アジアのゲートウェイとして持続的な発展を目指す。



- ①医療介護の需要のピークが全国に先駆けて到来
- ②半導体、ロボット産業の集積による技術の蓄積
- ③血液・血管に関する治療技術の蓄積、内視鏡手術の先進地等
- ④機能性食品・化粧品に利用しうる豊富な地域資源やフランスのクラスターとの連携

- ①アジアとの近接性
- ②7県が連携した取組（九州観光推進機構）
- ③九州アジア観光アイランド総合特区の指定
- ④観光資源が豊富（豊かな自然、温泉、離島、産業観光等）
- ⑤国際会議の開催が東京に次いで2位（福岡）

■横断的取組

国際化 ◆ グローバル人材の活用 ◆ 中小企業等の国際展開推進 ◆ 対日直接投資の活性化	産業人材 ◆ 女性の活躍促進	インフラ整備 ◆ 九州高速道路網の早期整備 ◆ 福岡空港滑走路増設などの早期整備 ◆ 港湾の機能強化
ものづくり基盤 ◆ 蓄積されたものづくり技術の活用	ICT ◆ 海外への情報発信の促進 ◆ ビッグデータ利活用の促進	創業・ベンチャー ◆ 世界で活躍できるベンチャー企業の創出

九州・沖縄地方成長産業戦略におけるプロジェクト一覧表

分野	NO	プロジェクト名	
クリーン (エネルギー・次世代自動車・環境)	1	再生可能エネルギー等の産業拠点化推進プロジェクト	【幹事：九経連等】
	1-1	九州水素エネルギー社会実現プロジェクト	【幹事：福岡県】
	1-2	地熱・温泉熱エネルギー産業拠点化推進プロジェクト	【幹事：大分県】
	1-3	海洋再生可能エネルギー産業の拠点形成プロジェクト	【幹事：長崎県】
	2	北部九州自動車産業アジア先進拠点推進プロジェクト	【幹事：福岡県】
	3	九州スマートコミュニティ産業化プロジェクト	【幹事：福岡県】
医療・ヘルスケア・コスメティック	4	有機光エレクトロニクス産業拠点化プロジェクト	【幹事：福岡県】
	5	アジア・クリーンクラスター戦略分野展開プロジェクト	【幹事：九経局】
	6	ヘルスケア産業振興プロジェクト	【幹事：大分県】
	7	九州次世代創業拠点化プロジェクト	【幹事：福岡県】
農林水産業・食品	8	バイオ産業振興プロジェクト	【幹事：熊本県】
	9	唐津コスメティック構想推進プロジェクト	【幹事：佐賀県】
	10	『九州』ブランド確立プロジェクト	【幹事：鹿児島県】
	11	九州木材活用促進プロジェクト	【幹事：九経連】
	12	九州水産産業活性化プロジェクト	【幹事：九経連】
	13	大規模施設園芸生産性向上プロジェクト	【幹事：宮崎県】
	14	農業バリューチェーン・中核人材育成プロジェクト	【幹事：九経局】
観光	15	九州観光戦略プロジェクト	【幹事：福岡県】
横断的取組	16	グローバル人材の育成・活用促進プロジェクト	【幹事：九州グローバル産業人材協議会】
	17	ものづくりにおける組込みソフトウェアへの軽量Ruby活用促進プロジェクト	【幹事：福岡県】
	18	九州IoT推進プロジェクト	【幹事：九経局】
	19	創業・ベンチャー企業創出プロジェクト	【幹事：福岡県、福岡市】
九州～沖縄連携事業	20	九州－沖縄連携推進プロジェクト	【幹事：沖縄県】